

「今年度の活動を
ふりかえって」



旭川市PTA連合会
会長

安藤
英樹

「ほぼ日」の糸井重里さんが「小さな言葉を
歌う場所」という著書にこう書いています。

て、そのひとりひとりが、自分のためであり、相手のためであるような、しかもさらに「チーム」のためであると知つていて、真剣に練習に付き合ってくれる。というような会社だったら、とても魅力ある「いい会社」なのだと思う。』

この文章の「練習」や「会社」を適切な言葉に置き換えると、そのままぴったり「旭川市PTA連合会」に当てはまります。また糸井さんは同じ本の中でこうも書いています。

『健康で元気で、無理をせずに、しかも懸命に歩む』こういう仲間が、一番頼りになるものです。』

市P.T.A連の仲間たちはみんなこういう人たちばかりで、だからこそ頼りになるのです。私が旭川市P.T.A連合会の会長になつて三年目ですが、二年間はコロナ禍によつて想定

旭川市PTA連合会

[事務局]

旭川市六条通五丁目

日章生学校三階

FAX 二三一九一七番

【発行責任者】

していったような活動ができませんでした。それにもかかわらず充実した成果を得られたのは、すべて市P連の仲間たちのおかげです。

私たちは今年「ReBCRN」を活動の指標に掲げ、「下がらず、止まらず、前へ進もう」とモットーに、この状況でなにができるか、なにをするべきかを考え続け、立ち止まるところなく活動してきました。

役員の皆様、一年間の活動大変お疲れ様でした。今年で丸二年が経過し今もなお猛威を振るつております新型コロナウイルスですが、全てが制限された昨年とは違い“ウイズコロナ時代”にあつた活動を役員の皆さんで知恵を絞りながら行つていたのがとても印象に残つております。活動を自粛や中止するのは簡単ですが、立ち止まることなく活動する事で、受け継がれていくのは決して事業や組織の在り方だけではなく、社会教育に対する情熱を伝播していく事に繋がっていくものと確信しております。

今後も様々な困難に立ち向かいながら、立ち止まることのない社会教育関係団体として、次代を担う地域の宝である子ども達の健

今後も様々な困難に立ち向かいながら、立ち止まることのない社会教育関係団体として、次代を担う地域の宝である子ども達の健全育成におおいに貢献していただける事を期待しております。

顧問
本間
公浩

▼事務局よりひとこと

市P連事務所で三年目の勤務となりました。今年度は、コロナ禍の状況をみながら、市P連で予定しておりました事業の内、総会・母研・市P研・教育懇談会や各種事業等を実施することができました。規模の縮小や内容を変更するなどして実施いたしましたが、各ブロック・各単P事務局の皆様の絶大なご支援とご協力があつての成果と実感しております。おかげさまで一年間を終えることができ、本当にありがとうございました。

顧問 村井 為敦

事務局長
吉崎
隆

●担当副会長●
富澤・菅原・堀江
橋本・武井(OB)
●担当ブロック●
北部・西部・神楽

研修部

本年度、十一月十四日にコロナ禍の状況にはありましたが、旭川市PTA研究大会を開催することができました。

この状況下でも我々が出来ることを前向きに話し合いながら多くの人の協力を得て進めてきました。その中でZOOM会議や講演会の講師の依頼等、部会の担当者の尽力のおかげで進められましたことに感謝申し上げます。今回の大会テーマは「かわりゆく新時代(いま)わたしたちがかえていくこと」をスローガンに次世代を担う子ども達の豊かな心を育み、私たち大人もより良く変わるため企画を進めました。全体講演に「ユネスコデザイン都市・旭川の未来」としてデザイン都市旭川家具、世界に発信出来ることが多々あり、まだ皆様の知らないこともあり、更に旭川市民として誇れる都市になる展望を感じる講演となりました。

全体講演会終了後、四つの部会に分かれ移動となりましたが、公会堂サン・アザレアホール、トーヨーホテルと準備や移動など皆様に不便等お掛けした点もありましたが、皆様から温かいお言葉や支援を頂き有意義な部会になったことに改めてお礼申し上げます。

第一部会、「悪徳商法に気をつけよう」では寸劇で楽しく解説してくれました。第二部会は、「地域学校協働活動」を分かり易く講演して頂きました。第三部会は、「ゆつたりゆるヨガ」でココロとカラダを整えることは、コロナ禍においてとても有意義な時間でした。

第四部会は、「ありたい自分」をテーマにプロビーチバレーボール選手による経験をふまえ、どんな自分でいたいか熱く講演して頂きました。かわりゆく時代に皆様がどのように捉え変わっていくかヒントを頂けたのではないでしょうか。

最後になりますが、このPTA活動が子ども達とその家族、教職員の皆さんに、少しでも多くの笑顔と実りがもたらされるよう、益々の発展をご祈念致します。

「研修大会を振り返って」

部長 伊藤 加津則

第61回旭川市PTA研究大会

【大会テーマ】 かわりゆく新時代(いま)、わたしたちがかえていくこと
【全体講演】『ユネスコデザイン都市・旭川の未来』



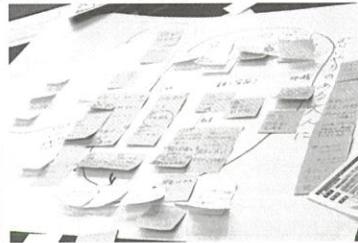
〔第1部会〕

悪徳商法に気を付けよう

各部会の様子

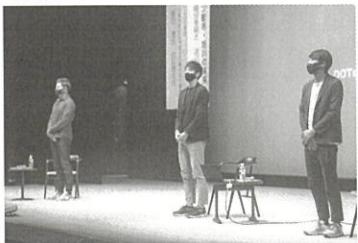
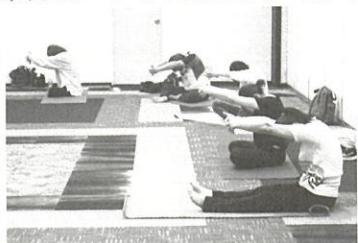
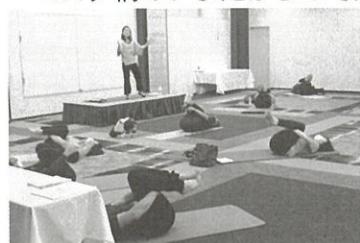
〔第2部会〕

地域学校協働活動～学校を核とした地域づくり～



〔第3部会〕

ココロとカラダが笑顔でつながる「ゆつたりゆヨガ」
～コロナ禍のいまだからこそ届けたいココロを整えるヨガの可能性～



今年も旭川冬まつりはオンラインでの開催となり、昨年に続いて動画の配信を行いました。中学校の美術部に作品の募集を行い、選ばれた啓北中学校のデザインを元に、市P連役員がキャンドルでデザインを作成しました。壺屋・き花の杜さまの協力を得て、二月五日に作成して撮影したものを「みんなの冬二〇二二」に投稿しています。

コロナ禍により、子ども達と直接関わることが困難な中、試行錯誤しながら出来ることを実施しました。各役員の皆さまや保護者の皆さんに、ご協力いただきましたことを心から感謝申し上げます。

●担当副会長・監事●
鎌本・鈴木・守谷
寺下・近藤
●担当ブロック●
神居・新永



「今年度の事業部の活動を通して」

部長 川上 克徳

十月二日（土）に、「わくわくサマー体験 in 富沢」を開催しました。当初は八月に開催予定でしたが、コロナ禍による延長を経ての実施となりました。初めて実施した釣り体験は事前に魚を放流して行いました。

自然の川での釣りは初めての経験という参加者が多く、なかなか釣ることが出来ませんでしたが、釣れた時は大喜びでした。ふれあいの家に戻り作成した木製万年カレンダーは、それぞれが思い思いのデザインで数字を記入し、ひとつだけのものに仕上げていました。

わくわくサマー体験 in 富沢

木製万年
カレンダー
作成



自然の川で釣り体験！



壺屋・き花の杜で
作成動画を配信！

キャンドルナイトin冬まつり



そして迎えた当日。緊急事態宣言が明けたとは言え、まだ社会は落ち着きを取り戻せていない状況でしたが、教育懇談会はつつがなく終えることができました。総務部各員そしてPTA連合会役員の皆さんが制限のある中それぞれしっかりと役割を果たした結果です。盛会に満足することなく、懇談会後の総務部会では運営についていくつかの反省が挙げられました。来年度以降の改善につながることと思います。

例年より活動が少なかつたと思いますが、皆様のおかげで無事に部長として一年を終えることができました。今後もわたしたちの宝である子どもたちのために市P連の活動に御理解と御協力をよろしくお願いします。

た。

●担当副会長●
本間・石田・村本
工藤・若林・中野
●担当ブロック●
中央・南部・東部

総務部

部長 千葉 信吾

今年度はコロナウイルス感染症の影響により二回の緊急事態宣言が発令され、各行事が中止されたり縮小されたりしました。そもそも、総務部会としての会議すら開催ができることもありました。

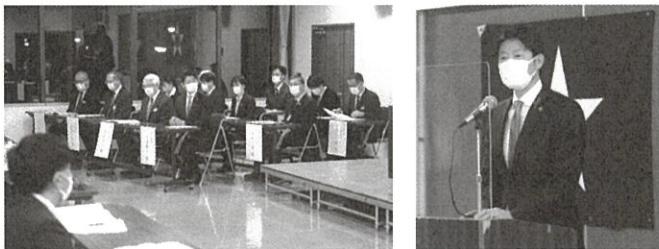
そのような状況でありながらも、総務部の最大の事業として教育懇談会がありました。

コロナ感染拡大防止に最大の注意を払いながら会議を開催に向けて検討を重ねまし

た。市及び市教育委員会への質問・要望事項のテーマ設定から始まり、発表者の質問原稿の確認、当日の役割分担など会議で決定しました。一堂に会する会議だけでなく

書面会議やZOOMによるオンライン会議など状況に合わせた様々な形態の会議が行われまし

旭川市・市教委との教育懇談会



旭川市・市教委の皆様

今津市長



検温・消毒にご協力
いただきました

開始前に総務部で一致団結！



各ブロック長による質問

教育懇談会のテーマ・担当ブロック

- 「子どもたちの豊かな心の育成について」
 - ・いじめ・不登校の現状、未然防止の取組【西部】
 - ・教育相談体制づくりの更なる充実【北部】
- 「ICT環境の活用について」
 - ・ICT環境の改善・充実、健康対策【中央】
 - ・端末の有効活用【中央】
 - ・情報モラルや情報リテラシーの育成【東部】
 - ・支援員やサポーターの配置【東部】
- 「特別支援教育について」
 - ・発達障がいなどへの対応【新永】
 - ・特別支援に関わる小中連携【新永】
 - ・特別支援教育補助指導員の配置【神居】
 - ・障がいのある子どものスポーツ参加【神居】
- 「学校給食の実施について」
 - ・道内産および旭川産の食材の割合【神楽】
 - ・フードロスの現状、生産者や地域との連携事業や予算措置【神楽】
 - ・給食費の未納解消および徴収方法【西部】

☆各ブロックの皆様のご協力に感謝申し上げます☆



総務部会の様子（毎回真剣な会議が総務部スタイル）

母親委員会



長年のスローガン・テーマ「今ここ輝いて 親として ひとつひとつ」Power of smile せのエネルギー」、さらに設定趣旨である「【笑顔】には無限大の力があると思いませんか? 大人が笑顔なつて子供たちに最高の【笑顔】贈り物をしましよう。」にあるように、皆様には【笑顔】を家庭に持ち帰つて頂けた事と確信できました。

次年度は更に楽しい講座を企画して新しい出会いとステキな【笑顔】の皆様に参加していただけるよう願っております。

来年度もよろしくお願ひいたします

●全女性三役●

●全女性理事●

母親(保護者)研修会



今年度は、開会式を録画・全大会なし・託児もなし・四分科会としました。直前での緊急事態宣言で講師の皆様に再度日程調整をしていただけきました。十月三十日(土)、上川教育研修センターを会場にどの分科会も今の潮流に沿う講座で、楽しい笑顔があふれています。コロナ禍で講座を満喫してもらえたと思います。

長年のスローガン・テーマ「今ここ輝いて 親として ひとつひとつ」Power of smile せのエネルギー」、さらに設定趣旨である「【笑顔】には無限大の力があると思いませんか? 大人が笑顔なつて子供たちに最高の【笑顔】贈り物をしましよう。」にあるように、

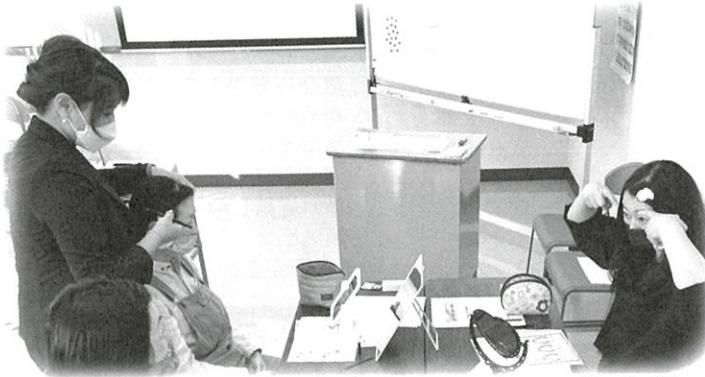
今年度は単独で母親(保護者)研修会を無事に終えることができました。未だ終息の見えない中、三密を回避して試行錯誤を繰り返し開催出来ました。

「母親(保護者)研修会」

母親委員長 富樫 真紀子



♥表情筋トレーニング せとなつか先生♥



♥マスクメイク 奥山 ちあき先生♥



♥こころパレット® 西田 望美先生♥



♥セルフ頭蓋骨ケア 佐藤 佳奈先生♥

旭川市PTA連合会の組織は、地域ごとに8つのブロックに分かれて活動しています。今年のブロック代表でご活動いただいた常任理事さんから、コロナ禍での状況を含め、それぞれのブロック活動をご紹介いただきました。

北部ブロック



草刈り作業 近文第二小PTA

末広北小
末広小
春光小
近文第一小
近文第二小
北鎮小
陵雲小
啓北中
広陵中
東鷹栖中
六合中

ブロック長
伊藤加津則

活動報告

- 5月25日 第1回 北部地区連絡協議会
書面会議にて開催
- 6月11日 旭P連北部地区連絡協議会懇親会
トーヨーホテルにて開催を予定
していたが中止
- 10月27日 北部地区PTA教育講演会を予定
していたが中止
- 2月16日 第2回北部地区連絡協議会
(書面会議)

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議については書面とさせていただき、懇親会・教育講演会については中止とさせて頂きました。徐々に感染者数は減少しておりますが、新たな変異株も報告されております。引き続き感染症対策を取りながら活動を進めていく必要があることと思いますが、今後とも子どもたちや保護者の皆様のために、よりよい活動ができるよう連携して取り組んでいきたいと考えております。

神楽ブロック

活動報告

- 6月11日 第1回ブロック会議総会・懇親会※緊急事態宣言延長のため中止
- 7月9日 ブロック総会（書面会議）
- 11月 教育講演会※各校の学校行事が錯綜し中止
- 2月 第2回ブロック会議
(書面会議)

神楽小
神楽岡小
西御料地小
緑が丘小
西神楽小
緑新小
神楽中
西神楽中
緑が丘中

ブロック長
佐藤 英春

例年、神楽ブロックは、年度初めにブロック総会・懇親会を開催し、2学期に教育講演会を行ってきました。しかし、今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令され、各会議や事業が書面会議や中止となりました。このような状況の中でしたが、書面会議の交流を通して、各学校の実践紹介を知ることができました。それぞれの学校では、Withコロナ禍での新しいPTA活動も創られていました。来年度は、ピンチをチャンスにする創意工夫をしながら持続可能な事業を企画していきたいと思います。

新永ブロック

活動報告

- 7月 第1回ブロック会議（書面）
- 7~8月 「市・市教委との教育懇談会」に関わる質問・要望事項取りまとめ
- 11月 ブロック役員研修交流会→中止
- 2月 第2回ブロック会議（予定）

年度当初から新型コロナウイルス感染症の影響に見舞われ、1月末現在では予定していた行事は全て中止となり、役員らが顔を合わせる機会を持てないまままで、非常に残念に思います。

役員研修会は、感染対策を講じた上で、ホテルで例年通り懇親会を含めて実施する案や、永山東小学校で人数を制限して役員研修会のみを実施する案もありましたが、結果として中止という判断に至りました。

ブロック内には小規模校も大規模校もあり、地域の課題もさまざまです。また、長引くコロナ禍によるストレスや「体験」「交流」機会の減少など、子どもたちへの影響も大きなものがあります。

そう考えたとき、各校の取り組みや工夫といった情報を共有し、補完し合うための連携・協働の可能性を探る必要があると、あらためて感じています。令和4年度こそは、行事や交流を通じ、地域とともに持続可能な教育環境を整えるべく意見交換したいところです。

ブロック長
松本 浩司

神居ブロック

雨紛小
神居小
神居東小
忠和小
台場小
富沢小
神居東中
神居中
忠和中



教育講演会の様子

活動報告

- 6月21日 第1回役員会の資料配信
- 11月12日 教育講演会
- 1月28日 第2回役員会の資料配信

ブロック長
川上 克徳

神居ブロックでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、役員会については全て書面会議にて実施となりました。講演会の開催については、感染症がやや収まっている時期を見計らい、実施することができました。来年度もどのような状況になるか見通せない状況ですが、今後も地域の連携を大切にしながらPTA活動を進めていきたいと考えています。



★ 各ブロックの活動 ★



東部 ブロック



活動報告

7月20日 東部ブロック会議
 10月29日 東部ブロック研修会
 「コロナ不安と子どものこころ」
 講師：
 子どものこころの相談室がじゅまる
 臨床心理士 寺崎 真一郎 氏
 参加者 48名
 ※感染症対策として各校の参加
 人数を絞ったうえで実施

本年度、感染症の状況を見ながら開催方法についても慎重に検討しました。市内の状況が落ち着いたことと、講演の内容が現在の子どものこころの状況をもとにした内容であること。この2点から、オンラインではなく生の声で講師先生の思いを肌で感じる講演会形式を決断しました。参加者にも対策への協力をお願いしての実施でしたが、様々な経験をもとにされたお話は、日頃感じていることや疑問に思うことを理解することにつながりました。これをヒントに、家庭や学校での子ども理解と対応の充実を図り、健やかな成長につながればと願っています。

愛宕小
愛宕東小
旭川小
旭川第一小
旭川第五小
桜岡中
愛宕中
旭川中



ブロック長
千葉 信吾

中央 ブロック

7月14日 第1回中央ブロック会議
 (知新小学校で開催)
 7月15日 「旭川市・旭川市教育委員会との
 ~8月6日 教育懇談会」に関する資料作成
 依頼・集約
 2月 第2回中央ブロック会議
 (書面会議による実施)

青雲小
新町小
日章小
知新小
朝日小
東町小
豊岡小
中央中
光陽中



ブロック長
雨尾 拓司

活動報告

中央ブロックでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた活動を十分に行うことができませんでした。ブロック研修会の開催についても、感染拡大の不安等の状況を鑑みて、残念ながら中止とさせていただきました。
 第1回のブロック会議では、活動計画等について意見交流を行うことができ、有意義な会となりました。また、旭川市や教育委員会への要望等について貴重なご意見を多数いただき、大変参考になりました。
 依然として厳しい状況下にありますが、各 PTA の工夫した取組について可能な限り情報共有を図り、今後の活動計画に役立ててまいりたいと思っております。

南部 ブロック

千代田小
共栄小
東栄小
旭川第三小
東光小
啓明小
東陽中
東明中
東光中



ブロック長
松本 春樹

活動報告

7月28日 南部ブロック第1回会議 (書面)
 10月 教育講演会
 新型コロナウイルス感染拡大に
 配慮し中止
 2月 南部ブロック第2回会議

南部ブロックでは、ブロック会議や懇親会、教育講演会の開催を中核として、一昨年までは活動を続けてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、ブロック会議は書面会議に変更し、教育講演会については中止とさせていただきました。そのような中ではありましたが、書面会議を通して、旭川市や教育委員会への要望についてなど貴重なご意見を数多くいただき、ブロックとして内容の濃い報告をすることができました。次年度も知恵と工夫を働かせ、新しい生活様式に添った PTA 活動を進めていきたいと思います。

西部 ブロック

高台小
大町小
向陵小
大有小
北光小
近文小
附属旭川小
附属旭川中
春光台中
北星中
北門中
嵐山小中
江丹別小中
旭川盲学校
旭川聾学校
旭川養護学校



ブロック長
山添 宏基

活動報告

7月12日
 ~30日 「市・市教委との教育懇談会」意見
 集約・検討※書面
 1月21日 ブロック会議 (報告) ※書面
 ※教育講演会の開催を予定してい
 たが目処が立たず中止

今年度は、教育講演会の開催について検討を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止ならびに会員の安全確保を第一に考えた結果、開催時期を見通せず、中止という決定をいたしました。

ブロック内の交流は、書面でのやりとりを主として行いましたが、「市・市教委との教育懇談会」に関しては、多数の意見が寄せられ、子どもたちのよりよい環境づくりに対する会員の強い思いを感じました。

今後においてはまだ先が見通せない状況ですが、可能な限り連携を図り、感染拡大防止を考慮しながら、その時の状況に応じてできることを進めていきたいと思います。

●北海道PTA連合会参加報告

今年度は、理事として安藤会長、代議員として富樫副会長・村本副会長・工藤副会長、吉崎事務局長が北海道PTA連合会に出向し、活動しております。コロナ禍で予定通りとはなりませんでしたが、活動内容につきましては、北海道PTA連合会のホームページをご覧ください。

なお、本年度は、中止となつた道P研に替わる「北海道の特色ある実践事例発表会」（オンライン開催）で緑新小PTA役員の皆様から「PTAの在り方について」と題して具体的な実践事例をもとに発表をいただきました。改めまして感謝申し上げます。

●第一ブロック連絡会

十一月二十日（土）ZOOMによるリモート会議にて第二ブロック連絡会および研修会が行われました。連絡会では道P連の各委員会と第二ブロック各地区の活動報告がありました。研修会では講師の岡澤史子様から「怒りに振り回されない術～アンガーマネジメント～」と題したご講演をしていただきました。

アンガーマネジメントというと、いかにして怒りの感情を抑えるかという内容だろうと想像していましたが、必要なときはきちんと怒りの感情を示し、そうでないときとの線引きを冷静に行なうことが大切だという内容でした。

そのためにはどうすればいいのかを、いくつかの例を挙げて教えていただき、とても充実した時間になりました。

●第三十九回全道PTA広報紙 コンクール受賞校

今年度のコンクール受賞校をご紹介いたします。

◎北海道PTA連合会表彰○

大賞

北海道知事賞

青雲小「青雲だより」

北海道小学校長会賞 東五条小「こだま」

中央中「中央」

優秀賞

日本教育新聞社賞

六合中「ろくごう」

北海道公立学校教頭会賞

東五条小「こだま」

審査員特別賞 神居小・西御料地小

大有小・千代田小

◎旭川市PTA連合会表彰○

最優秀賞 青雲小
優秀賞 中央中
佳作 神居小・新町小・大有小

千代田小・西御料地小・東五条小
六合中・附属旭川中

●令和四年度に予定されている市P連の主な行事日程

- 五月十四日（土）定期総会
- 九月四日（日）母親（保護者）研修会
- 十一月六日（日）PTA研究大会

●編集後記

皆様からご協力をいただき、第一一二号「旭P連だより」を発行することができました。

旭川市PTA連合会と市内八ブロックの活動を紹介させていただきました。

道内では、蔓延防止等重点措置に引き続き緊急事態宣言の対象となるなど、ほぼ活動が困難な時期もありました。紙面づくりを振り返りましても、コロナ禍の間隙を縫いながらの活動の一年だったようになります。各単P・ブロックの皆様におかれましても、事業の実施に苦心されたものと拝察いたします。

こうした中ではありますが、今年度の活動の足跡を残せたことも、重要な考えます。

来年度もなかなか見通せない中ではあります、PTA会員同士が関わり合い、支え合いながら、子どもたちとともに成長していきたいものと考えます。

最後までお読みいただきありがとうございました。次号も温かく見守っていたら嬉しいです。

総務部一同

